

お知らせ

学校・幼稚園・保育所等の校庭・園庭等における 空間放射線線量率の測定結果について

東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故の放射性物質の影響により、県内全域において放射性物質の不安が拡大していることから、市町村の協力をいただき学校・幼稚園・保育所等の校庭・園庭等における空間放射線線量率の測定を実施しました。結果の概要は以下のとおりです。

なお、県内全市町村において毎日、役場等において定点測定し放射線量の推移を把握していることから、今後の学校・幼稚園・保育所等の校庭・園庭等の空間放射線線量率の測定は、市町村ごとの判断で実施をすることとしています。

おって、各学校等の測定結果の詳細は、県のホームページで本日中に公表いたしますのでご覧ください。

記

1 WEB公表のURL

<http://www.pref.miyagi.jp/gentai/kouteisokuteikekka.html>

- 2 測定期間 おおむね平成23年6月から7月までの間
- 3 測定対象 県内すべての市町村内の小中学校、高等学校、幼稚園、保育所等
- 4 測定方法 原則として小学校、幼稚園、保育所は地上0.5m、その他は地上1m校庭・園庭の中央部
- 5 測定機器 県が各市町村に配布した簡易型放射線測定機（株堀場製作所 PA-1000）のほか、各市町村で独自に整備した測定機器

6 結果の概要

(1) 実施施設	測定実施施設数	1, 622施設
	うち 小学校	425施設
	中学校	213施設
	高等学校	105施設
	特別支援学校	23施設
	中等教育学校	2施設
	幼稚園	253施設
	保育所等	600施設
	その他	1施設

※ 被災等により使用していない学校等は対象外とした。

(2) 測定結果	最大値	0.76 $\mu\text{Sv/h}$ (丸森町立丸森西中学校)
	最小値	0.04 $\mu\text{Sv/h}$ (東松島市立大曲小学校・矢本第二中学校)

なお、市町村ごとの平均値及び最大値は別紙のとおりです。

※ 県内においては、最大でも、文部科学省が校外での屋外活動制限の暫定的な目安としている3.8 $\mu\text{Sv/h}$ (年間20mSv)を下回っている。また、校庭の土壌改良を実施した場合、文部科学省が財政的支援を講じる基準値である1 $\mu\text{Sv/h}$ についても、すべての施設において下回っている。

なお、文部科学省では、今年度、学校において児童生徒が受ける線量について、当面、年間1mSvを目指すとしているが、時間あたりの線量限度は示されていない。

<担当>

- 1 放射線等の測定全般に関すること
環境生活部 原子力安全対策室 安全対策班
内線2607 担当 榎野・伊藤

- 2 私立学校に関すること
総務部 私学文書課 私立学校班
内線2268 担当 内海

- 3 保育所等に関すること
保健福祉部 子育て支援課 保育支援班
内線2529 担当 金野, 阿部

- 4 公立学校等に関すること
教育庁 スポーツ健康課 学校安全体育班
内線3667 担当 鈴木